

東日本大震災 広島中央保健生協支援対策ニュース

NO. 5 2011. 3. 17 18:30 発 広島中央保健生協対策本部

3月16日の第5回対策会議（臨時）、3月17日の第7回対策会議の報告

全日本民医連対策本部発「原発事故に関わって人的支援の再開について」を読み合わせ、人的な医療支援などについて法人の方針を検討しました。

1. 医療支援を希望する職員は職場長へ

1) 引き続き自主的な支援希望者を募り医療支援を進める。

○ 杉本医師の派遣 3月19日（土曜）～21日（月曜）

19日（土曜）午前中の全日本民医連からの支援バスで現地に入ります。

○ 内科医師、看護師、事務他 3月27日（日曜）～4月3日（日曜）

2) 3月17日（木曜）夕方の時点で医療支援希望者は14名です。

福島生協病院：医師2名、理学療法士1名、看護師5名、技師1名

生協さえき病院：医師1名、看護師1名、地域包括支援センター：1名、総務部1名、本部：1名

3) 支援希望者は職場長、家族・親などの了解を得ましょう。

2. レンタカーを借りました。生活物資の発送を18日（金曜）に変更

全日本民医連を通じて生活物資を送ります。

1) 事務が運転するレンタカーで第1回目の物資輸送を行います。

○ 3月18日（金曜）夕方に第1陣として出発＝盛谷専務、飯星センター長（包括）～予定で21日（月曜）まで

○ 19日（土曜）午前中の全日本民医連からの支援バスで当生協の医師と一緒に現地へ支援に入ります。

2) 当面、40歳以上の男性事務で物資を送ります

→次回、第2陣3月27日（日曜）～4月3日（日曜）の医療支援者と一緒に物資を運びます。

運転手&支援を募集中です！（ただし40歳以上男性職員、看護師も）

3) 毎週水曜日～木曜日で支援物資の協力をお願いします。

<廊下にあふれるほど物資が寄せられました！>

本日、たくさんの支援物資が多く職員から寄せられました。ありがとうございました。段ボールに詰めてくださった職員の皆さんありがとうございました。

3. カンパ袋が回ってます！（職員一人1日分の給与を目安）

○ 各職場は取りまとめて事業所管理部の震災担当者へ、各事業所は毎週火曜日に総務へ集めたカンパを持参下さい。

以上